

169
①

去月廿九日、御紙面拜見、鉄道頭ヲ御辞職ノ儀
且願之通必然御沙汰可相成旨拜承仕候

管理人中ロベルツオン君其他外國人局ノ者モ各
拙者一同遺憾奉存候

貴君是迄御奉職、風彩當寮諸課ヲ奨勵被致段
日本ノ官負雇人ニ被示教則規律及ク外國人局
ト御交情皆以貴重追慕セサルヘカラス、鉄道ノ
今日十分成功ニ至候モ全ク貴君ノ御盡力ニテ
諸人ヲ教導被致候ニ頼ル事ト奉存候

且又、鉄道ヲ以テ其掛ノ者ノ舊習惡僻ヲ洗除ス



ル一ツノ手術ト看做ス段實ニ貴君ノ功偉ナリト
謂フヘシ實ニ東京横濱ノ鉄道ハ世間諸方ノ鉄
道ニ比スレハ上等ニ可成程之儀ニ御座候恐惶
謹言

千八百七十三年七月三日

横濱指揮官カージル

井上勝様

馬

拜故仕候然レハ拙者は迄鉄道頭奉職候處今日
 辞職願出候ハ必然政府ヨリ願之通被仰付儀
 卜存候然ル時ハ尚又御報知可申進候得共右ノ
 改御兼知置可被下候就而者夫迄ノ處鉄道頭ハ
 既ニ拙者之職掌ニ無之差當空官卜御看做可
 可被下候

今般拙者辞職願差出候ニハ大ニ熟慮致候儀ニ
 テ畢竟能ク繁劇重大之任ニ堪ユルノ人ヲ撰ニ
 差當是非共一大改革ヲシテ政府ノ高官ニテ十

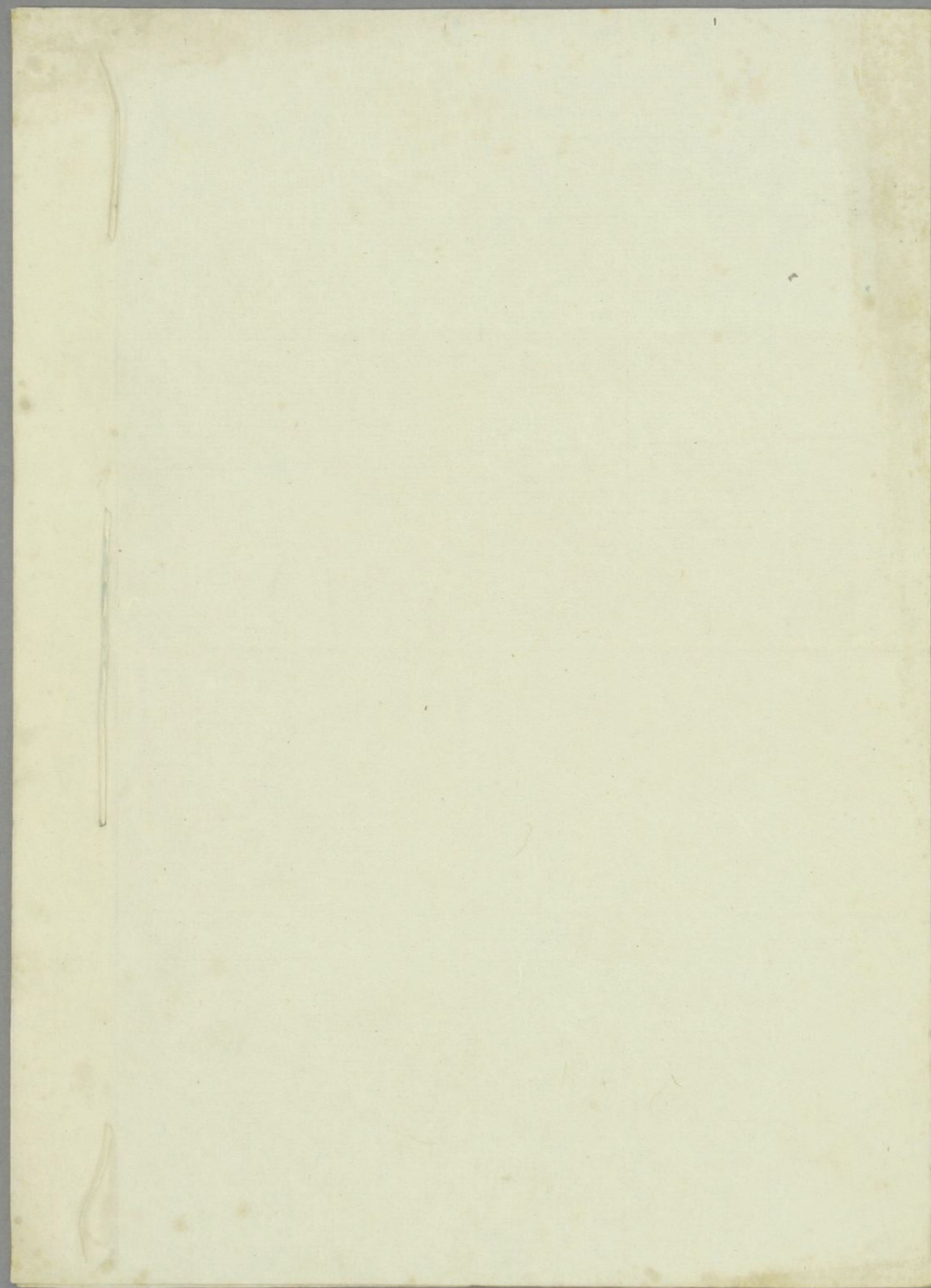
分ニ其卓識ヲ施行スルノ権アリ空シク時日ヲ
費サスシテ斯重大ナル事業ニ必要ノ諸件ヲ裁
決スル者ト受托人ノ親シク商議スルヲ得ル様
無之而者不相成ト被存候
拙者奉職中ニ管理ノ人々別ニテ其長ク貴君
ノ始終我政府ノ為親切ニ尽力被致亦御雇ノ外
國人局モ同様尽力被致候段於拙者不堪感喜候
當察今日ノ盛ナルニ至リ候ハ全ク古等ノ御蔭
ニ御坐候此段厚ク并謝致候尚諸外國人方ヘモ
宜敷此旨御傳語奉煩候也恐惶謹言

千八百七十三年六月

東京 井上勝

鉄道指揮官

ウ、ウ、カー、ジ、ル、様



③

カ一ギル... 大隈多議曰鐵道傳信
概一系ニ分リテ立テ書面和解

第一系

鐵道傳信之儀先般トテ既ニ

臣取掛ト成居ル所傳信概ノ儀也

臣設成ト成ニ於テ古昔臣取建トテ

其外勸方規則亦取調片時ト早ク入

考ト況反也

第二系

是也鐵道掛一系ニ分リテ精ト以沙汰

二部省

く未だ有之物を不録道不遠儀或分るも
吾成靴巨匠其成と於るハ差付る未
現地施行無之を不叶不身右鐵道掛
局に於て職掌を課し儀一々明細
且系分有之を事

一 建築掛

インヂニールリング

一 出着掛運轉 タラヒッキ
一 器機掛 ロルリングストック
一 藏庫掛 ストール
一 會計掛 エッコウント
一 電信機掛 テレグラフ

建築掛

此掛二分ハ振列中陳儀多々先
建築長官之者に助成專任して局中

第九卷

一般事業を習熟せしめ其成功を
 得るに巧し蓋し尚且之を要するに鐵道
 設備の上ハ不敷鐵道之保ち方ニ係
 在付ボイニ千ニゲ(線軌ヲ轉ニテ車ノ重
 第ヲ蓄エルコト)コロツシニク
(鐵路橋切
 場所)合國其外一切蒸氣車運廻之
 儀ニ對し所ニ在り障り有し取取扱ふ事
 出着掛
 此掛ハ蒸氣車之出着場ニ係
 在

第九卷

積荷等之取扱を以て其業を為す
 役吏門下取掃役等之支配近ニ其業を
 以てす
 署掛掛
 此長官を總蒸氣署掛兼車荷車及
 炭水車等之事を司り且署實師セツトル
 ス、ヒツトルス 鐵道製作職人亦也其業を
 在法を以てす

蔵庫掛

此蔵務も自ら其名目を判然たり候し
當局之事務多少混れ所より蔵
庫へ出納帳を明細に記載し諸物亦
之取扱亦最法を以て盡し諸業に
成切節隙を消ゆる事此等
之事も関係にべし

會計掛

當局に於ては會計の出入此の諸
局に關係し面筋ある事件輻湊し
混雜多ければ甚る嚴重ある仕組を
設け至極に所要之を出銀費
用し儀を建築しに於て又
蔵庫置掛に於ても曾て入銀返
納所の事なげきハ方便之法を設け
然る處に係し出着掛に於てハ

其関係至る多廣く混雜方々多
旅客並に積荷ありし運賃唯兩方端
之ステーション(鐵所)のこあるに其中間の
數十ヶ所々之に納銀一々巨細に附扣情
密に調査をかたべし

電信撤掛

此長官を築造之百端々建築長官
正お計り其差号を法並に品電信

撤掛し總負之悉く自分々支取
るる

向後只採用可お奉諸掛官自蔵
儀亦此の字々々取西人勤向
亦其を列限中儀等々の列紙
表之儀の成上り略に諸君負
掛支取向亦其有徳也此各局
之其長官々々其子制兼使し

何意も其掛殿務所取譯大事
取扱多事、其意古事、其法、其沙
法市、其事

建築方

イデント、モレル	建築首長	プレトレイエル	線録ヲ敷ク人	十二人
建築監察	一人	ポイントメン	線録ヲ勤ク人	四十人
建築助役頭取	一人	合圖方		百人
曰一等	四人	門番		二十人
曰二等	三人	製作職人		四人
見習	五十人	測量方		二十人
圖引方	四人	左官		三人
建築書役	四十人	電信機		

鐵道
傳信局
諸官員表

鐵道取方
蒸氣車
連轉方

電信機首長	一人	鑑札方 <small>西賣</small>	三人
同助 <small>同二等助</small>	七人	同取立方 <small>細札</small>	三人
出着方 <small>出着方</small>	四十人	勘定方	四十人
出着方助	四人	器械	
驛所取板 <small>長</small>	十二人	蒸氣車師者 <small>ココミキフタライフル</small>	二十人
番卒	二十人	火焚	二十人
彼吏	六十人	ヒツトルス <small>鋸治</small>	二十人
取締	七十人	大工	二十人

工部省

器械方 <small>インギンダライフル</small>	一人	鐵道本局 <small>鐵道本局</small>	官員
製作者職人	一人	鐵道方長官助	書役長
藏庫		會計書役	
藏庫方助	十人	函師	
彼吏	二十人		
會計			
會計助	四人		

右ハ各局何息も事務勞ミ多少ニ應ジ局内
中勤定方を用ヒ出着方本局最精車
所々々

工部省

當時に雇入之
洋人名籍

エドモンドセル	建築方首長	ゲレー	建築助二等
ガルウエー	出着取扱 兼器械蔵庫會計長	カルトマン	曰
エンゲランド	建築助頭取	ギルベルト	電信方助
セツペルト	建築助一等	ホルセル	画師
ヘール	曰	ホルマン	ダイレクトル後所會計
ブロンテル	曰	ピットマン	船積荷揚長 インシエレンス支配
ギキツキ	曰	ブルックス	書役 神戸
ゴヨイ子ル	建築助二等	ヒエーム	蔵庫助

日本官員
諸掛

コンシヨ子ル助	二人	門番	二十人
書役頭取	四人	出着助	四人
見習	五十二人	驛取扱長	十二人
圖引方	四人	番卒	二十人
書役	四人	役吏	六人
線鉄敷方	六人	取締	四人
測量方	二十人	鑑札取扱	三人
ポイントメン	四十人	円取立方	三人

線鉄運
轉スル者

工部省

勘定方 <small>モーターカウントル カシール</small>	四十人
蒸氣車火焚	二十人
藏庫助	九
役吏	二十人
電信截助二等	二十人
鋸治	五人
大工	二十人
會計助	三人

ハラーム	大工	ハムブリー	鋸治
コットレル	同	キング	丸官
ロナルド	同	ウエストモールランド	同
ブルベツト	線鉄敷方	ウートン	同
ケーブル	同	ホール	署撤師
ハルシー	同		
ボウエル	同		
スシツツ	同		

洋人
寄之

建築監察

一人

外國取締役

キリス

七人

傳信檝長

一人

第二等出着方

一人

日助

六人

製作置園師

一人

會計長助

一人

線鉄敷方

一人

蒸氣車御者

二人

製作藏方

一人

メロニキ

二音